

La Tria Tutmonda KER-ekzamensesio

第3回世界一斉 KER 試験の実施について

Komuna Eŭropa Referenckadro (KER) 試験とは、EU（欧州連合）が定めた「外国語の学習、教授、評価のためのヨーロッパ共通参照枠」に基づいた、外国語でのコミュニケーション能力をはかる試験です。通常は筆記試験と会話試験がありますが、今回のエスペラント版は筆記試験のみの実施で、世界一斉に行われます。

【日時】：2014年5月17日（土）

【時間】：午後4時開始（終了時間はレベルによって違います。）

B1-2 時間、B2-3 時間、C1-4 時間

【場所】：一般財団法人日本エスペラント協会 4階教室

東京都新宿区早稲田町12-3 Tel: 03-3203-4581

地下鉄東西線早稲田駅 出口 No.1（神楽坂寄り）徒歩2分

【受験料】：1ユーロ=145円で換算。国内経費（答案の郵送料）200円と追加。

B1 5,130円（34ユーロ+200円）

B2 5,565円（37ユーロ+200円）

C1 6,290円（42ユーロ+200円）

【申し込み方法】

1. 受験者は自分でネット申し込みが必要です。

<http://edukado.net/alighilo?id=2014TU-JPTO>

2. 受験料の支払い pagebloj の欄には、Mi pagos pere de JEI. と記入

3. 受験料を日本エスペラント協会へ振り込んでください。

郵便振替 00130-1-11325

4. 申し込み締め切り：4月5日

*試験結果がわかるまでには1か月以上かかります。

*合格証は、世界エスペラント大会会場で直接手渡しの他、日本大会等での手渡し、あるいは郵送でも可能です。

*大阪会場についてのお問い合わせは関西エスペラント連盟(KLEG)まで。

Tel: 06-6841-1928 Fax: 06-6841-1955 電子メール：esperanto@kleg.jp

試験レベルと時間および求められる全体的な尺度

◆B1 制限時間 2 時間

- ・非常によく使われる日常言語や、自分の仕事関連のことばで書かれたテキストなら理解できる。
- ・起こったこと、感情、希望、が表現されている私信を理解できる。
- ・身近で個人的に関心のある話題について、つながりのあるテキストを書くことができる。
- ・私信で経験や印象を書くことができる。

◆B2 制限時間 3 時間

- ・筆者の姿勢や視点が出ている現代の問題についての記事や報告が読める。
- ・現代文学の散文は読める。
- ・関心興味のある分野内なら、幅広くいろいろな話題について、明瞭で詳細な説明文を書くことができる。
- ・エッセイやレポートで情報を伝え、一定の視点に対する支持や反対の理由を書くことができる。
- ・手紙の中で、事件や体験について自分にとっての意義を中心に書くことができる。

◆C1 制限時間 4 時間

- ・長い複雑な事実に基づくテキストや文学テキストを、文体の違いを意識しながら理解できる。
- ・自分の関連外の分野での説明的記事も長い技術的説明書も理解できる。
- ・適当な長さでいくつかの視点を示して、明瞭な構成で自己表現ができる。
- ・自分が重要だと思う点を強調しながら、手紙やエッセイ、レポートで複雑な主題を扱うことができる。
- ・読者を念頭に置いて適切な文体を選択できる。

★KER-Ekzameno 全体や、過去の問題例などの情報は下記で得られます。

- 試験について <http://edukado.net/ekzamenoj/ker>
- 解説書 “ESPERANTO de nivelo al nivelo-LINGVA EKZAMENO ORIGO”
JEI で入手可

★過去 2 回の世界一斉実施 KER 試験（筆記のみ）、世界大会やその他のイベントでの完全版（筆記＋会話）KER 試験で、日本人受験者は 20 数名になります。

★KER 試験についてのお問い合わせは、日本エスペラント協会、研究教育部まで。

Tel: 03-3203-4581 Fax: 03-3203-4582 電子メール: esperanto@jei.or.jp